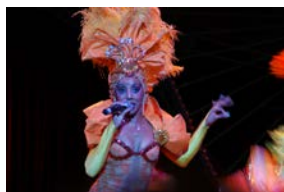


# 音楽とゲバラ、そしてヘミングウェイの国 「カリブの楽園 キューバを訪ねる」10日間



写真：【世界遺産】インヘニオス渓谷

**旅行期間** 2017年9月19日(火)～28日(木)  
**ツアー代金** 438,000円(2名1室、諸費用別途)  
**出発空港** 羽田 ※その他の空港については、お問い合わせ下さい。



▲キャバレー・トロピカーナ



▲ピニャレス渓谷



▲カピトリオ (ハバナ旧市街)



▲カバーニャ要塞 (ゲバラ博物館)



▲クラシックカーでドライブ

カリブの楽園とも言われ、コロンブスに「人類が目にした最も美しい地」と言わしめたキューバを訪ねます。キューバはフロリダの南に横たわるカリブ海最大の島。内陸には山脈が走り東部にある最高峰は2,005m、またビーチリゾートもある美しい海岸線が続いています。平地にはサトウキビ畑やオレンジ畑が広がっています。



カストロやチェ・ゲバラの率いる革命軍がバスタ政権を打倒した1959年の革命から58年間、独自の社会主義国として歩んできました。今でも食料の配給制がある一方、医療費や教育費が完全無料の政策を続けています。町中どこでもキューバ音楽が流れ、すぐに踊り始める陽気で底抜けに明るい国です。まだまだ手つかずの美しい海や自然、町には時間が止まってしまったようなスペイン・コロニアル時代の建物が残り、1940年代のクラシックカーが普通に走っています。

ノーベル文学賞を受賞した作家、アーネスト・ヘミングウェイが愛し、死ぬ直前までの20年間暮らした国でもあります。名作「老人と海」はハバナの東にある漁村コヒマルの漁師をモデルにして書かれました。

時間が止まったような街並み、ゲバラとヘミングウェイ、陽気な音楽と明るい人々、幾つかの世界遺産、そんなキューバを訪ねる旅にしました。夕日が美しいピニャレス渓谷もお薦めですので1泊入れました。

ツアープランナーも日本から同行しますので1人でも安心して参加できるツアーです。

滞在地	時間	スケジュール	滞在地	時間	スケジュール
1 東京 トロント ハバナ	午後	エアカナダ羽田発(17:40発予定) 空路トロント経由、キューバの首都ハバナへ ＜ハバナ泊＞ タ→ タO(軽食)	5 バラデロ コヒマル	午前	出発まで自由行動、漁村コヒマルへ ■老人と海の舞台となったコヒマル散策 ◆ヘミングウェイが通った「ラ・テラサ」にて昼食 ■ヘミングウェイ博物館見学(※博物館雨天閉館) ◆ハバナ旧市街にあるヘミングウェイが通ったバー、フロリディータにてダイキリをご賞味ください。 ◆夕食はポデギータ・デル・メディオ ●OP:フエナビスタ・コンサート ＜ハバナ泊＞ 朝O 昼O タO
2 ハバナ	午前	■ハバナ新市街観光 革命広場、ハバナ大学、ホテルナシオナルなど ■昼食時、在住18年の佐々木聡子さんにキューバ暮らしのお話を伺います 午後 ■クラシックカーにて海岸通りなどをドライブ ■有機農業をすすめる日系人オガさんの農園見学 ■ハバナ旧市街観光 カピトリオ、ガルシアロルカ劇場、革命博物館、オビスボ通りなど ■モロ&カバーニャ要塞見学、大砲の儀式見学 ＜ハバナ泊＞ 朝O 昼O タO	6 ハバナ ピニャ ーレス	午前 午後	世界遺産ピニャレス渓谷へ ■先史時代の洞窟見学など ■渓谷に沈む夕日観賞 ＜ピニャレス泊＞ 朝O 昼O タO
3 ハバナ シンフェ ゴス トリニ ダー	午前 午後	専用車にてシエンフエゴスへ ■世界遺産の街シエンフエゴス散策、トリニダーへ ■世界遺産トリニダー市内散策 サンティシマ広場、市立歴史博物館、ラ・カンチャンチャラなど ＜トリニダー泊＞ 朝O 昼O タO	7 ピニャ ーレス ハバナ	午前 午後 夜	■ピニャレス渓谷散策、タバコ農家訪問 昼食後、ハバナへ ●OP:キャバレー・トロピカーナ ＜ハバナ泊＞ 朝O 昼O タO
4 トリニ ダー サンタク ララ バラデロ	午前 午後	■砂糖キビ農園跡、イスナガの塔、砂糖キビ畑が広がっていたインヘニオス渓谷見学 見学後、サンタクララへ ■着後、チェ・ゲバラの遺骨が眠るゲバラ霊廟、装甲列車襲撃記念碑見学 見学後、ビーチリゾートバラデロへ ＜バラデロ泊＞ 朝O 昼O タO	8 ハバナ	午前 午後	■ハバナ観光 ラム酒博物館、民芸品市場見学など ◆昼食はバリエアで有名なラ・バエージャ ■自由行動(ホテルは旧市街の便利な立地です) ◆夕食はカフェデルオリエンテにてシーフード ＜ハバナ泊＞ 朝O 昼O タO
			9 ハバナ トロント	朝 午後	エアカナダにて早朝ハバナ発トロントへ トロントにて航空機を乗り換え羽田へ ～日付変更線通過～ 朝O (BOX) 昼→ タ→
			10 東京	午後	羽田着(15:35着予定)、解散



●キューバの4つの世界遺産を訪ねる

・ハバナ旧市街【世界文化遺産】  
首都ハバナの旧市街はスペイン植民地時代に財力をつぎ込んで建てられた建造物が今でも残り続けています。

・シエンフエゴスの都市歴史地区【世界文化遺産】  
キューバの中部、カリブ海に面するこの小さな町は砂糖、コーヒー、タバコ貿易の拠点として1891年にフランス人移民により作られました。フランスの影響を受けたコロニアル建築が残っています。

・トリニダーとロス・インヘニオス渓谷【世界文化遺産】  
トリニダーはサトウキビのプランテーションとそこで働く奴隷の売買で発展しました。近郊のロス・インヘニオス渓谷は大規模なサトウキビ農園があり多くの奴隷が働かされていた歴史があります。

・ピニャレス渓谷【世界文化遺産】  
ハバナの西約122kmに位置するピニャレス渓谷は独特の景観をもつカルスト台地。麓には伝統的農法によるタバコ農園が広がっています。この美しい景観と伝統建築の融合により世界文化遺産に登録されました。夕日や渓谷の散策、葉巻農家の見学も予定しています。

●ゲバラとヘミングウェイを訪ねる

・エルネスト・チェ・ゲバラの足跡を訪ねる  
ゲバラはカストロとともにバチスタ政権を打倒した1959年のキューバ革命に参加しましたが、67年ボリビアで殺害されました。キューバでは今でも絶大な人気を誇っています。  
サンタクララでは、遺骨が眠るゲバラ霊廟や装甲列車襲撃記念碑などを見学します。また、ハバナでは革命博物館も予定しています。

・アーネスト・ヘミングウェイの足跡を訪ねる  
アメリカ生まれの作家ヘミングウェイはキューバの人々と海と空を愛し1940年から20年間移り住みました。「誰がために鐘は鳴る」はハバナのホテル、アンボスムンドスで、「老人と海」は郊外の自宅執筆されました。ハバナ近郊の漁村コヒマルは老人と海の舞台になった場所として有名です。ヘミングウェイ博物館やヘミングウェイが通ったレストラン「ラ・テラサ」、ヘミングウェイがお気に入りだった、ラ・ボデギータやフロリディータにも立ち寄りします。アンボスムンドスにも1泊する予定です。

●キューバの音楽と踊りを堪能する

ウィム・ヴェンダース監督によるキューバ音楽ドキュメンタリー映画「フエナ・ビスタ・ソシアル・クラブ」によりキューバ音楽は世界的に有名になりました。  
キューバではどこにでも音楽が流れています。今回予定しているほとんどのレストランでは生のキューバ音楽を聴くことができます。  
ハバナでは、有名な「フエナビスタ・コンサート」「キャバレー・トロピカーナ」をオプションで設定（開始、終了時間が遅いためオプションにしました）。  
その他、美しい海岸線が続くキューバ最大のビーチリゾートバラデロ、クラシックカーによるハバナドライブも予定しています。

出発地	金額 (2名1室)
9/19 (火) 羽田発着	¥438,000

※日本とカナダ、キューバの空港使用料と燃油付加運賃が別途かかります。  
※キューバツアーカード代が必要ですが(ビザにかわるもの) 6,000円。  
※キューバ入国に際し海外旅行保険に加入していることが義務づけられています。詳しくは申込み時にご案内します。  
※カナダ乗り継ぎの為、カナダのeTA(電子渡航認証)を事前にオンライン申請する必要があります(最長5年間有効)。

【1人部屋追加代金】(8泊) ¥52,000

※東京以外の発着を希望される方はご相談下さい。

【食事】朝8回・昼7回・夕8回

【最少催行人数】8名 【募集定員】15名

【利用予定航空会社】エアカナダ

【利用ホテル】

ハバナ：メモリーズミラマール、アンボスムンドステレグラフォ等

バラデロ：メリアバラデロ、トリニダー：ラスクエバス

ピニャレス：エルミータ等

【添乗員】羽田より同行します

●オプションツアー

・フエナビスタ・コンサート(5日目)

9:15pm - 11:20pm 費用約 5,000円  
ホテル「ナショナル・デ・クーバ」内で毎週土曜日に開催されるコンサート。

・キャバレー・トロピカーナ(7日目)

10:00pm - 11:45pm 費用約 14,000円  
飲物・おつまみ付。キューバで最も有名で最大規模のショーです。  
※詳細はお申し込み後にお知らせします



●企画者から.....

キューバへの旅は特出した1つの世界遺産を見に行くなどとは異なり、「キューバ」という独特の雰囲気を楽しむ旅だと思っています。  
それは社会主義国でありながらもカリブ海に暮らす陽気な人々やゲバラ、ヘミングウェイの足跡であり、幾つかの世界遺産、美しい海、また町中に流れる陽気な音楽や踊りであったりします。それがミックスされ独特な「キューバ」という雰囲気を作りだしています。  
アメリカとの国交回復によりキューバも変わっていくでしょう。早めに行くことをお勧めしています。

(ツアーコーディネーター 相葉康之)

旅行条件 (要旨)

お申し込みの際は別途お渡しする旅行条件書をご確認の上お申し込み下さい。

この旅行は、株式会社タビーズ(以下「当社」という)が企画・実施するもので、お客様は当社と募集型企画旅行契約(以下「旅行契約」という)を締結することになります。

◆旅行契約の申込と旅行契約成立時点

区分	申込金(お一人様)
旅行代金が30万円以上	5万円以上旅行代金まで
旅行代金が15万円以上30万円未満	3万円以上旅行代金まで
旅行代金が15万円未満	2万円以上旅行代金まで

当社は電話などの通信手段による募集型企画旅行契約の予約の申込を受け付けます。この予約の時点では契約は成立してならず、当社が予約の承諾の旨を通知した日から3日以内に、当社に申込書と申込金を提出していただきこれを受理した時に成立します。この期間内に提出されない時は、予約はなかったものとして取り扱います。また、旅行代金残金は旅行開始の前日のから起算してさかのぼって21日に当たる日より前にお支払いいただきます。

◆ご旅行代金に含まれているもの(一部例示) 往復国際航空(航路)運賃、日程表記載の移動車両の運賃・料金、日程表に記載されている宿泊料金および諸税・サービス料、日程表に記載されている観光の料金、日程表に記載されている食事代および諸税・サービス料、日程表記載の観光の料金及び伴う場合のガイド料金、団体行動中のチップ、添乗員の同行費用

◆旅行代金に含まれないもの(一部例示) 日本での前後泊時の宿泊費・移動交通費、運送機関が課す付加運賃料金(燃油サーチャージ)、空港税、空港施設使用料、超過手荷物料金、任意の海外旅行傷害保険、オプションツアー代金、日程表記載の内容以外に行動される場合の諸経費、個人的性質の費用、傷害・疾病に関する治療費、パスポート取得費用

◆旅行契約の解除 お客様は一定の場合を除き、次に定める取消料をお支払いいただくことにより旅行契約を解除できます。

旅行契約の解約期日	取消料(お一人様)
1) 旅行開始日がピーク時の旅行であって旅行開始日の前日から起算して遡って40日目にあたる日以降、31日目にあたる日まで	旅行代金の10%(最高5万円迄) ピーク時とは、4月27日から5月6日まで、7月20日から8月31日まで及び12月20日から1月7日までをいいます。
2) 旅行開始日の前日より起算して遡って、30日目にあたる日以降3日目にあたる日まで	旅行代金の20%
3) 旅行開始日の前々日から当日	旅行代金の50%
4) 無連絡不参加及び旅行開始後	旅行代金の100%

\* 旅行開始日は当日の午前0時となります。キャンセルの連絡は弊社時間内にて電話でのみ受け付け致します。営業時間を越えた場合は翌営業日の取扱いとなります。

◆特別補償

当社は、お客様が旅行参加中に急激かつ偶然な外来の事故によって、生命、身体または手荷物の上に被った一定の損害について、あらかじめ定める額の補償金および見舞金を支払います。

◆旅行条件要旨基準日

この旅行条件は2017年7月1日を基準としています。旅行代金は2017年7月1日現在有効なものとして公示されている航空運賃、適用規則に基づいて算出しています。

お問い合わせ・お申込み

【旅行企画・実施】株式会社TABiZ(タビーズ) 日本旅行業協会(JATA)正会員 ボンド保証会員



株式会社 TABiZ (タビーズ)  
〒108-0014 東京都港区芝 5-13-18 いちご三田ビル9F  
TEL03-6809-5672 FAX03-6264-8737

タビーズの旅 予約受付デスク  
03-6809-5672  
【受付時間】平日10:00~18:00/土・日・祝 休業  
FAX 03-6264-8737 info@tabiz.net  
ホームページ <http://www.tabiz.net/>

【取り扱い】